京城日報　朝刊

南方へ若き指導者を

劃期的學制改革案内定

高校二年、中學は四年

在學年限短縮斷行

【東京特電】大東亞戰爭の進展と共に、東亞共榮圏に優秀な指導者をどしく送り出す必要に迫られてゐる折柄、高校及び中等學校の在學年限を短縮して高校二年、中學四年とし學校から南方へ銃後へ若き指導者を大量に送らうと劃期的な學制改革案が内定、目下企畫院、文部省で實施方法について具體的な研究を行つてゐる、現在大學高專校の在學年限は戰時下の臨時措置として半ケ年短縮されてゐるがこの在學年限短縮に拍車をかけるに至つたもので企畫院では大學への豫備機關たる高校及び上級學校入學への基礎教育の感ある中等學校の在學年限を短縮して學制改革を決行しようとの意見で、現在三ケ年半の高校を更に半ケ年短縮して二ケ年、現在五ケ年の中等學校は一ケ年短縮して四年制を取ることが基礎になつてゐる、年限の短縮により順調に行けば徴兵適齡の滿廿一歳で大學を巣立つこととなり兵役の手續きも簡易化されるが、更に資材難により高校、中學の増設困難な時、年限短縮は卒業生を從來より多量に社會に送り出すことになる

文部當局談

高校及び中等學校の在學年限短縮案が企畫院で研究されてはゐる、然しまだ文部省としては現在學制改革の具體案を決定するまでには至つてゐない、桃栗三年、柿八年といふ言葉がある、教育もこれと同じことである、長い年月育んでさうして長い年月の後に漸く效果が現れて來るものだ、從つてゆつくり教育をすることに越したことはないが、然し戰爭といふ條件が必要とするならば學年短縮も亦已むを得ぬだらう、要はその現實を如何にするかといふことだ

ス市北方で激戰展開

獨の銳鋒に赤軍また後退す

【チユーリツヒ特電】（十五日發）クレツカヤを突破したドイツ軍スターリングラード進撃部隊は戰車を押したて一歩々々前進、同市に北及び南より打ち込んだスターリングラード楔の間の距離は刻々縮少しつゝあるが、モスコー來電によれば、ソ聯情報局は十五日夜のコンミユニケにおいてス市北方及び西南方よりするドイツ軍の進撃は極めて急なるを確認、同市の西北方地區では兩軍間に大激戰展開中で、また西南方ではドイツ軍の銳鋒愈よ鋭く猛攻に堪へかねてソ聯軍は更に新陣地へ後退を餘儀なくされたと發表した

ゲオルギエフスク占領

【ベルリン十五日同盟】獨軍司令部發表によれば北コーカサスに作戰中の獨軍はロストフ、バクー鐵道の要衝ゲオルギエフスク（ピアチゴルスク東北二十五キロ）を占領した

獨軍の重壓刻々増大

【リスボン十六日同盟】諸情報を綜合するに目下の獨ソ戰局は次の通りである

▲スターリングラード戰線　獨軍は强力なる増援兵力の到着をまつて十五日以來スターリングラード戰線に再度猛攻を加へつゝあり、赤軍はコテエルニコフスキー東北方地區で反復熾烈なる反撃を加へながら必死の防戰に努めてゐたが遂に新陣地に撤退した模様で同方面における獨軍の重壓は刻々に増大してゐる、他方クレツカヤ地區の赤軍防禦線深く楔を打込み河南岸に達して以來同方面に對する包圍陣を形成、兩軍に雙方入り亂れて慘烈な戰鬪を展開中である

▲コーカサス戰線　十三日赤軍はノボロシスク戰線で頑強な防戰を續けてクーバン河を部分的に渡河して以來獨軍はことごとくノボロシースク方面へ目下西部コーカサス山脈中で、グローズヌイ油田地帯に通ずる鐵道の分岐點プロフラードヌイはいまや陥落寸前にある

伊軍戰況發表

【ローマ十五日同盟】イタリー軍司令部十五日發表

一、エジプト戰線においてイタリー軍偵察隊はイギリス軍部隊の攻撃を撃退し捕虜若干を得た

一、イタリーアリエテ師團の高射砲陣地はイギリス機一機を撃墜した

一、ドイツ戰鬪機隊は空中戰においてイギリスカーチス戰鬪機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島を空襲、ラバレツタ港灣施設ならびにミカバ飛行場を爆撃、一方空中戰でイギリス機一機を撃墜した

一、十四日を通じてイタリー機六機が基地に歸還せず

一、東地中海においてイタリー戰鬪機隊はイタリー商船を攻撃して來つたイギリス雷撃機との間に空中戰を展開、イギリス機二機を撃墜、他の二機を遁走せしめた

【ローマ十五日同盟】伊軍司令部は十五日地中海々戰々況につき左の如く發表した

マルタ島爆撃

遁走中の英艦に攻撃續行　【伊軍發表】

一、伊空海軍は四散遁走中の英護送船および軍艦に對し十四日も攻撃を續行、水雷艇は英巡洋艦に近距離より魚雷を發射した、また伊急降下爆撃機編隊は英大型船舶に大型爆彈を命中せしめた、伊雷撃機は哨戒飛行中英重巡一隻を發見これに攻撃を加へ、他の雷撃機編隊もこれを攻撃しさらに戰艦一隻の艦首に魚雷を命中せしめた

一、伊軍はエジプト方面において英哨戒部隊による攻撃を撃退した

一、樞軸側飛行機はマルタ島上のバレツタ飛行場を爆撃した

ページ、シドニー着

【リスボン十五日同盟】シドニー來電によれば濠洲の還英使節アール・ページ前商相は十五日シドニーに歸着した、ページはカーチン首相の還英特使として訪英滯在中濠洲政府代表としてイギリス戰時内閣に列席してゐたものである

艦船廿七を撃沈破

西地中海々戰　樞軸側壓倒的勝利

【ベルリン十五日同盟】獨軍司令部は十一日未明より五日間にわたつて行はれた西地中海々空戰は樞軸軍の壓倒的大勝利のもとに終了をつげた、十五日夜次の如く發表した『西地中海々空戰は樞軸軍の大勝利のうちに終了し、マルタ島に軍需品を輸送せんとした英大護送船團の運命は確定した、わづかに若干の殘存輸送船が損傷を受けてマルタ島に到着したに過ぎない一方辛うじて獨伊軍の攻撃を免れた英殘存艦隊はジブラルタルに寄港した、今次戰鬪における獨伊海空軍の組織的にして有効なる協力は英軍の地中海輸送は一大至難事であることを再び證明した』

綜合戰果發表

【ベルリン十五日同盟】獨軍司令部發表＝今日までに判明せる西地中海方面における海戰の綜合戰果は次の如くである

一、獨伊海空軍はシチリヤ海峽を突破せんと企圖した商船ならびに油槽船廿一隻よりなる英護送船團を襲撃し、油槽船全部を含む十五隻合計十八萬トンを撃沈したほか殘餘の商船にもそれぞれ多大の損傷を與へた

一、右海戰において獨伊海空軍は空母イーグルおよび巡洋艦二隻（うち一隻はマンチエスター型）驅逐艦三隻を撃沈せるほか空母イラストリアス型一隻に火災を生ぜしめ、米空母ワスプおよび英空母フユーリヤス型は多大の損傷を受けたままジブラルタルに遁入した、このほか巡洋艦および驅逐艦計三隻を大破せしめたが、獨伊側の損害は極めて輕微であつた

伊海軍部隊にム首相の感狀

【ローマ十五日同盟】伊軍司令部發表によればムツソリーニ首相は十五日西地中海空三軍司令官の名において今次西地中海戰に赫々たる戰果を擧げた伊空軍部隊に對し感狀を授與した、右感狀によつてムツソリーニ首相は今次海戰における獨伊海空軍の緊密なる協力を特に稱揚してゐる

大損害の英空母

ジブラルタルに入港

【ベルリン十五日同盟】デーエヌベー通信社アルシラス（スペイン）電がジブラルタルよりの情報として傳へるところによれば、西地中海において樞軸軍の攻撃を受け大損害を受けた英航空母艦フユーリアスは驅逐艦二隻及び貨物船二隻とゝもに十四日午後ジブラルタルに到着した、同情報によれば目下ジブラルタル港には右入港艦以外に空母アーグスおよび十六隻の貨物船が碇泊してゐるが、地中海の情勢にかんがみ當分は出港の模様はないといはれる、なほフユーリアスについで英空母イラストリアスおよび戰艦一、驅逐艦五隻もジブラルタルに入港した

英商船一隻西領へ遁入

【リスボン十五日同盟】トランスオツエン通信マドリード電によれば、地中海で獨伊軍の猛撃にあつた英米聯合輸送船團中、英商船一隻は十五日スペインの地中海沿岸の港ウアレンシヤに遁入した

翼政會本部移轉

【東京電話】翼賛政治會は今春創立以來丸ノ内大東亞會館に假事務所を設けて翼意國内政治力結集に奮鬪して來たが、この度正式に本部を麹町區永田町二ノ一二議事堂裏の舊農相官邸に設置することになり十六日移轉を完了、來る廿日午前九時より新本部において盛大に開所式を擧行する、なほ翼政では新本部隣の空地に至誠木造三階建の本館を建設して本部を擴充するとともに來る九月二日から旬報『翼政』を發行して國民に呼びかけ國内政治體制確立に邁進することゝなつた

上海の清鄕工作

近くわが協力下に開始

【蘇州十六日同盟】待望の上海地區清鄕工作は近くわが方の協力下に開始されることになつたが十六日午前十時四十分より右に關する日華協定書の調印式が蘇州〇〇部隊本部において日本側〇〇部隊長、中國側陳公博上海特別市長との間に嚴肅に行はれた、これにより近く上海周邊に活潑なる清鄕和平地區確立の力強い工作の第一歩が踏み出されるわけである

重慶政權、西寧移轉か

蔣、盛んに西北に勢力扶植

逃亡將校談

【南京十五日同盟】重慶側の策的戰爭から西北建設が喧傳されてゐる折から最近西北地方よりわが方に逃亡して來た某陸軍中佐は同方面の近況について次の如く語つた

蘭州には第七航空軍司令部があつてソ聯人の操縱士、修理工約卅名駐在してゐる、甘肅省では馬步青、馬步芳の回教軍が盛んに移動してゐる爲西部甘肅地方の住民は重慶政權が重慶を維持出來なくなつてそのうち青海省の首都西寧に移轉して來るのではないかとの噂が專らである、先年獨立運動に失敗後逃亡行方不明となつてゐた東乾族の首領ホジヤスは日本と通じてゐたといふ名目で二、三年前新疆省政府王隣盛世才に捕へられ銃殺されたが、これを動機としてウイーグル、ハサンクの兩民族は盛世才の使嗾により漢心回の壓迫を受けてゐる、重慶の西北開發工作が喧しく傳へられ要人が重慶方面からしきりに往來してゐるが、この工作はこれを機會に西北一帶に重慶の勢力を扶植せんとする蔣介石の意圖の現れと思はれる

汕頭水道廠

支那側に返還

【汕頭十六日同盟】昭和十四年六月六日皇軍汕頭上陸以來三ケ年餘わが軍の手により管理してゐた汕頭水道廠はこのほど支那側に返還することとなり十六日返還に關する正式調印を了した、なほ今後同水道廠は汕頭市政府の手により經營されることゝなつた

印度、彈壓に屈せず

印度自由聯盟總裁　印度總督と會見か

【リスボン十五日同盟】ロイター通信ボンベイ電によれば印度自由聯盟總裁サプルーは近くニユーデリーに赴きリンリスゴー總督と今回の印度問題につき懇談する豫定といはれる、なほ同氏は印度問題解決の方途として各派代表の円卓會議の招集を希望してゐるとも傳へられる

【リスボン十五日同盟】印度における反英運動は英當局の彈壓強化にもかゝはらず十五日に至るも止まず、當局を痛く狼狽せしめてゐるがロイター通信の報道によれば印度各地の暴動状況は左の如くである

ダツカ（ベンゴール州）民衆は示威を敢行、これを阻止せんとする警官隊に投石したため警官は發砲をもつて威嚇、遂に死者五名、負傷者四名を出した

カルカツタ　同市の各所に蝟集せる民衆に對し警官隊は發砲およびラーチの使用をもつて威嚇したが、民衆の示威は引つゞき行はれてゐる、カルカツタの全教育機關は依然として閉鎖のやむなきに至つてゐる

ベナソネ（聯合州）民衆は國民會議派の旗を先頭に示威を行ひ警官は同旗の降下を命令したが民衆はこれを拒否したため、遂に發砲し死傷者多數を出した

コーンポール　民衆は郵便局などを襲つたほか軍需用の車場は燒き拂はれた

ビハール州　東印度鐵道パダルプール附近クルガンガ停止された

ラクノー　同市で發行されるネールの機關紙ナショナル・ヘラルドその他一紙は發行を停止された

ワルダ附近　ワルダ附近においても騷擾勃發し同村郊外クマランガでは警官が群衆目がけて發砲、死者および負傷者各一名を出した

黄麻を滿載した車輛に放火せんとしたので遂に軍隊の出動となつた

騷擾者は極刑

英、民衆を威嚇

【リスボン十五日同盟】ニユーデリーよりの報道によれば英當局の彈壓手段は印度民衆の敵愾心をますます募らせ反英抗爭を激化せしめるばかりであるが、英當局はつひに騷擾者に對して極刑をもつて臨むこととし、鐵道その他の交通機關若しくは公益施設を破壞したものは死刑に處する旨の法令を公布した、同法令によれば不服從運動に參加したものは極刑に處せられぬまでも公衆の面前で笞刑に處せられる、また英當局は不服從運動の起つた町や村では住民全部を處罰に處すると威嚇してゐる

要人の逮捕二百名

【リスボン十五日同盟】印度政廳が九日未明ガンヂー、ネール、アザツト等の國民會議派領袖を一網打盡逮捕して彈壓を開始してから早くも一週間を經過したが、印度政廳が十四日夜までに逮捕した國民會議派要人その他關係者の數は約二百名に達してゐる、英當局の暴力措置に激昂した印度民衆の反英抗爭は日を逐つて激化の一路を辿つてをり十五日ニユーデリー來電によれば民衆の一團はマドラス、カルカツタ間鐵道の四停車場に放火してこれを炎上せしめ、目下同鐵道沿線は軍隊により嚴重警備されてゐるが、この種事件は到る所で頻發し、警官隊との間に衝突を惹起し、すでに死傷者約五千名に達し、また多數の工場が罷業により休業してゐる状態である、一方總督行政參事會の印度人閣僚は民衆の反英示威を提示しかつ印度をして混亂なる國内狀態に還元せしめるため同參事會にさらに若干の印度人を參加せしめ勅令長官その他の椅子を與へるやう英當局に

ガンヂー祕書

獄舍で死亡

【リスボン十五日同盟】ボンベイ來電によれば……デブ・デサインがガンヂー翁の……亡した旨十五日發表し……

回教徒聯盟　運用委員會

【同盟】ボンベイ來電によれば……聯盟は十五日ボンベイで委員會を開催、ガンヂー派首腦部の大量逮捕に擴大した印度民衆の運動の現局面につき……

チリー大統領訪米

【ブエノスアイレス十五日同盟】サンチヤゴ來電によれば……府はリオス大統領が米……ズベルトの正式招待……訪米の途に上ることに……五日公表した

ビルマ各縣知事

正式發令

【ラングーン十五日同盟】バーモ博士を首班とするビルマ行政機關は成立以來着々成果を擧げるがこの程十三地方の知事が確定、十五日軍政監部において飯田最高指揮官より辭令を交付した、未決定知事はルメン、タボイ、メルグイ、ミイトキーナの四知事である、なほ同日ラングーン警察部長ウ・バーウイン氏以下廿八地方の警察部長も同樣任命された、新知事名は左の如し

（一）ハンタワイデ縣ウ・ハシン（二）インセイン縣ウ・チツト・マン（三）タイン縣ウ・オン・マン（四）タラワデイ縣ウ・キンマウン・ピー（五）トングー縣ウ・パーテイン（六）タイエツミヨウ縣ウ・ソノタテイント（七）パコーツク縣ウ・タン（八）カタ縣テインーペ博士（九）マンダレー縣ウ・バーレン（十）チヤウピユー縣ウ・タンセオ（十一）ピヤポー縣ウ・キン・ペ（十二）モンヤン縣ウ・バテイン

米、ボリビヤに借款供與

【リスボン十五日同盟】ワシントン來電によれば米國務省はボリビヤの戰略資源開發のため今回ボリビヤに借款を供與することになつた旨十五日發表した、借款額は二千五百萬ドル乃至三千萬ドルで、目的は道路の建設、石油、農産物の資源開發、錫、タングステン、アンチモニー、ゴム、キニーネなどの戰略的物資の増産などである

ボース氏、印度民衆を激勵

【ベルリン十五日同盟】印度における反英運動が熾烈化しつゝある折から目下歐洲に在中の印度獨立運動の指導者、印度國民會議派議長チヤンドラ・ボース氏は……の説も出てゐるが、……により印度民衆を……な今日の事態となつて……可能である

……の没落が火を見るよりも明らかであり、このとき印度國民は指導者の逮捕に失望することなく獲得のため全力を盡すべきである』と訴へた【寫眞＝チヤンドラ・ボース氏】

……英國はいまやピロードの手袋をかなぐり捨て敵ふと暴力は全印度を支配し催涙ガスの配布、棍棒のもと、あるいは彈丸の唸りのなき全世界に米國の提唱する自由―宗教の自由、恐怖なき自由、不足なき自由……いづこにありや……

今年中には決定發令

減員官吏　南方へ計畫

【東京電話】政府が大東亞戰爭完遂と建設必成の國家的要請により企圖した行政各廳の簡素強力化は東條首相の英斷と各閣僚の積極的協力により極めて順調に具體化し七月廿八日と去る十一日の二回にわたる閣議を經て實施案が確定發表を見るに至り、ここに勅奏、判任官以下の減員、これに伴ふ各省部、局、課の改廢およびこれと併行して多年の懸案であつた官吏待遇改善ならびに戰時中執務時間の延長が一擧に斷行され、その劃期的な全貌と政府の決意とが明らかにされた、殘るところの道府縣廳、外地官廳、滿洲、支那、南洋などに所在する帝國官廳の簡素化および官吏の減員も閣議決定の原則に準據、特殊事情を考慮して行はれ、成案を得次第近日中閣議に附議決定、いづれも十月實施に間に合ふやう諸般の手續き準備が進められることになつてゐる、かくて今回の實施案は『人』の面よりみて勅任官において百十二名、奏任官二千二百三十名、同待遇官百八十八名、判任官一萬七千七百九十五名、同待遇官一千四百二十七名、雇員六萬二千六百七名、傭人三萬九千六百四十二名、囑託一千三百四十九名の減員で、合計實に十二萬五千三百五十五名に上る大量である、このうち勅任官、奏任官、奏任待遇官は二千五百三十五名、判任官同待遇官は一萬九千二百二十二名、この合計は二萬一千七百五十七名となり、雇員においては實に全體數の約五割六分の三萬九千六百四十二名、これに囑託の一千三百四十九名を合算すると十萬三千五百九十八名である、しかして右の數字は六月一日の定員を標準としての算出で、このうちには缺員、病氣休養中の者および休職者（應召者を含む）らが見込まれるのでその實際數は前記の減員數より相當數減少するわけである、整理は戰爭完遂と大東亞共榮圏建設の必要に即應し今回減員される官吏を大々的に南方軍政要員として動員するもので、その必要員數は現地當局および海軍當局の意嚮と建設の進捗状況および建設の構想に照して決定さるべきであるが戰前米、英、蘭などこの方面における要員が約四萬を數へた實情から見て、少くともその半數以上の充足が必要とされるは當然である、今回の……の興南鍊成所を……國家的使命を達成……なる人格の鍊成……の特殊環境に適……的修鍊……設の豫備的配置の萬全を……る、しかして政……を見た多數官吏……については、占領地に從事する文官と……つて適切な職場を與へ……勤務し、あるひは……により内地に復歸……をとるとゝもに……として苟くも戰時……き場合は優先的……に徴用せしめる……南方を知らずして……に擁し得ずとの運……部とも有能の人材……補される

大戰週間戰況

七日から十三日迄

全世界を戰火に蔽ふ新秩序建設の戰況を七日から十三日に亙る週間概觀すると、樞軸軍の決定的勝利の推進特にソロモン大海戰に於る日本海軍の殘存米英太平洋艦隊の覆滅は世界戰史を飾る未曾有の大戰果で對日反撃の企圖もこゝに挫折、頽勢挽回を賭けた米の戰力は早くも底を衝き、また、印度における國民會議派全印委員會の『英勢力即時撤退』の非妥協、反英抗爭の烽火はこれを中軸として樞軸、聯合國間に極めて微妙なる關係を有し世界戰爭の動向を示唆するものとして嚴肅なる注意が拂はれてゐる

南方戰線

世界一の大戰果

ソロモン海に　米英潰ゆ

ソロモン海戰の大戰果こそ前週に於る世界戰局の大ニュースであり世界戰史を飾る大戰果である、嘗つて世界一海軍を豪語した米國が〝はじめてとつた大攻勢である〟との先觸れで進攻した米英聯合艦隊であつたが一朝にして太平洋の藻屑と化したのだから正に世界一の大敗戰であり、わが國にとつては世界一の大戰果であつたのだ、この輝かしい戰果は

撃沈艦船—米甲巡『ウイチタ型』一隻（旗艦）米甲巡『アストリア型』五隻（うち一隻旗艦、うち一隻轟沈）英甲巡『オーストラリヤ型』二隻（うち一隻轟沈）英甲巡『艦型未詳』一隻（轟沈）英乙巡『アキリーズ型』一隻、米乙巡『オマハ型』一隻、乙巡『艦型未詳』二隻、驅逐艦九隻、潜水艦三隻、輸送船十隻

撃破艦船—甲巡『艦型未詳』一隻（大破）驅逐艦二隻（大破）輸送船一隻（大破）

撃墜飛行機—戰鬪機四十九機、戰鬪兼爆撃機九機（以上十四日午後三時三十分大本營發表）

合計四十隻の艦船を撃沈破し、飛行機五十八機を撃墜してゐるのである、わが方の損害は飛行機自爆廿一機と戰鬪航海に差支へない極微なる損傷を巡洋艦二隻に受けたのみである

この世界を瞠目せしめたソロモン海戰は七日午前十一時廿分わが偵察機が數十條の航跡を印しつゝ珊瑚海を北上する敵艦隊を發見、機を逸せずわが雷撃機隊爆撃機隊が猛攻、敵の戰鬪機、戰鬪兼爆撃機が挑戰し一大空中戰を展開、夜に入りわが艦隊は俊敏なる行動を起し敵艦隊を捕捉し、日本海々戰以來未だ見ざる一大夜戰を敢行、八日も晝夜を通し激戰、九日に入り敵艦隊に潰滅的大打撃を與へたのである

一つとして米英の殘存艦隊を集結してソロモン群島方面へ出撃、今次ソロモン海戰となつたのである米が〝最初の大攻勢〟として期待したこの海戰もあへなくも太平洋上の決定的敗戰と化したのである

これによりわが海軍の兵術の卓越性、戰鬪能力の優秀性は敵と格段の差があることを最も雄辯に物語り米英海軍戰力が決定的に低下し一九四四年を目標とする米の天文學的な建艦計畫も人的資源と共に机上に描いた痴人の夢と化すことは明かとなつた

米海軍の低下を暴露

敗戰に敗戰を重ねる米英は軍事をはじめ政治、經濟上に一大痛手を蒙るとゝもに國内に對するデマ戰で民衆をいつまでも欺瞞することが出來ずして深刻化する現狀の打開に迫られ對日一大反撃を豪語してゐたのであるが、その企圖

また今次海戰により米英と濠洲との紐帶は著しく弱化し迷夢醒めぬ濠洲は一路孤立化を急いでゐる、かつて〝アメリカに依存する限り濠洲の防衞に不安なし〟と、うそぶいた濠洲陸相フオードは〝われ〳〵は今や最惡の危機に直面してゐる〟と遂に悲鳴を擧げるに至つてゐる

匕首を擬された濠洲

アラフラ海諸島の殿定、ポートモレスビー、ポートダーウインと邀擊爆擊を敢行するわが海軍は今や東西南北各四千餘浬に亘る大防衞線大作戰線を確保し敵戰力の徹底的殲滅を期して堂々の布陣を進めてゐるが『濠洲が態度を決めなければ徹底的覆滅の覺悟がある』とかつて宣言した東條聲明が今や大きく現實の上にのしかゝつてゐるのではないか、正に風前の灯の運命に曝されてゐるのが濠洲である

このソロモン大海戰に次ぎ海軍はアリューシャン列島方面に出現せる敵有力部隊を撃退、矢繼早の電擊的大戰果をあげわが不敗完璧の態勢を固めた

大東亞の空海を壓するわが海軍部隊（海軍省許可濟第五七一號）

支那戰線

突如新行動

江山南方の敵に止め

去る七月廿九日遂昌、松陽方面に新作戰を展開、敵第三戰區の殘存部隊を覆滅し進攻したわが浙贛○○部隊に呼應し、去る五日新鋭○○部隊は突如浙贛線江山南方地區に新行動を開始、斷末魔に喘ぐ敵に最後の止めを刺すべく疾風枯葉を掃く進擊を開始した

この方面の敵は仙霞嶺、楓嶺山系に盤伏し江山、玉山、廣信方面に進出するわが今次浙贛作戰に對し恐る〳〵一時的假設陣地を構築、反擊の隙を窺ひつゝあつたものである、しかるに皇軍の嚴然たる戰略態勢に失望の色濃く、食糧難は激化し連日の酷暑に耐へかねた敵は諸所に陣地を放棄、後退を開始、わが精銳部隊はこの機を逸せず一大追擊戰をもつて仙霞嶺、楓嶺山系の峻險を突破し快進擊を續けて戰果を擴張しつゝあるのである

印度ルートの危機

今次皇軍の新行動は……作戰の延長だけにその……ゲリラ戰據點の壞滅に……響が現在最も惱んでゐる……の騷動に伴ふ印度ルー……ある重慶の輸血路として殘された西北ルートの二本であるが印度……ば空中輸送によるこの……の輸送は絶望のほか……印度騷動に對し一齊に……し〟聯合國側の統制を紊すもの〟と、がなりたてゝゐる事實は重慶の苦悶悲鳴を物語つてゐる

印度問題

反英の烽火

印度獨立の運命を決定すべき國民會議派全印委員會が世界注視の裡に七日ボンベイに開かれた、劈頭『英勢力撤退要求決議案』が討議され

アザツト議長

開會を宣し、ついでガンヂー翁が印度獨立に對する斷乎たる決意を表明「英權力は即時印度から撤退せしめねばならぬ、若し實現されぬならば印度は直ちに非軍事不服從運動を展開するであらう」と對英非妥協、全印結束の熱火の焔を揃ひ、續いて領袖ネールが英勢力の即時撤退要求決議案を上程、決議案説明を行へば、運用委員會委員ブラバイ・デラザイ、サルダル・ガラバパイ・パテルの

贊成演説あり

會議第一日の反響は全印を興奮させ印度民衆の獨立への熱意を沸らせた特に注目すべきはアザツトの決議案説明のうちにおいて英政治勢力は勿論のこと、更に英軍のみならず最近派遣された米軍の即時撤退をも要求してゐる事實であつたここに、印度は過去の西方への注意から大東亞建設に對する東方への注意の大なる轉期を劃したことで一方英の狼狽は蔽ふべくもなく英國内では英政府攻擊の

火の手が猛然

とあがつた

切つて落され、英國は寶冠印度を喪失するの運命に曝され英帝國の悲劇の日を迎へたのであつた

かくて印度對英抗爭に移るや英は苛酷な彈壓の手を下し、イギリス官憲はガンヂー、ネール、アザツトの國民會議派三巨頭をはじめ會議派要人二十名を逮捕監禁したが忽ちにして反英運動の

烽火はあがり

ボンベイ市の交通機關はガンヂーの指令により一齊に罷業に入り全印に刻々波及、反英抗爭は激化の一途をたどる騷動化と共に英軍、武裝警官の出動を見、十日遂に印度各主要都市に戒嚴令を布いた

重大化を告げる印度の形勢に英内閣は十日緊急閣議を開き印度問題につき協議を重ねたが、最早や英の信望は完全に失墜し、英國内の輿論は國内危機を叫び極度の狼狽振りを見せてゐる、印度の英權力即時總撤退の要求

不服從運動は

印度が持つ英國培養の戰時生産と戰時……

既に機を失し

……

北阿戰線

北阿戰線の動きは表面化してゐないが、最近の情報によると、樞軸軍はアレキサンドリヤの……をカイロ方面に轉換し東南へ進擊中である、これは樞軸國側がアレキサンドリヤの重要價値を戰後に利用せんとしてゐるといはれる、

……ち英軍を北阿から驅逐したのちアレキサンドリヤ及び三角地帶を利用するため餘り破壞したくないためと考へられてゐるのである

獨ソ戰線

北コーカサス制壓

獨軍、ス市へ一大攻勢

マイコープ占領

コーカサス攻略の獨軍は怒濤の勢ひで九日北コーカサスの要衝クラスノダールを占領、他の精鋭も同日マイコープ油田地帶の中心地マイコープ市に突入した、一方スターリングラード攻略を目指し進擊するパウルス戰車大將麾下の强力な戰車部隊は空軍の掩護の下に頑强な赤軍との間に二週間以上の激戰を續けた後ドン河の南彎曲部にこれを追ひつめ、十一日までに遂に赤軍第六十二軍及び戰車第一軍を殲滅するに至つた

赤軍、ス市を死守

赤軍はコーカサスの石油並にイラン經由の武器輸送路として重要なボルガの水路を飽くまでも確保するためスターリングラード死守の作戰によりこの正面にチモシエンコ軍の戰車部隊の全主力を集結した、之がためロストフ南方戰線は見殺し狀態となり、獨軍は決河の勢ひをもつて南下し北コーカサスの席巻はもはや疑ひない處となつた、殘るはバクーの油田とスターリングラードの大規模の攻防戰が注視されるに至つた

ソ聯側投降兵續出

最近ソ聯側の投降兵が頗る多く、赤軍陣營は相當な混亂を呈してゐるといはれてゐる、この投降兵は……ジョルジヤ人、ウクライナ人等スラブ以外の諸民族であり、多種族を包含するソ聯としては國内統一問題として重大視してゐる、これがためスターリンは

〝指揮官の聲は祖國の聲、命令なくして退却すべからず、指揮官の命令に伏せざる者は銃殺すべし〟

と、『赤い星』で叫び、更にプラウダ紙、イズベスチヤ紙にても〝鐵の如き軍紀、高き組織性、嚴正性は勝利の鍵〟〝死すとも退くな〟〝他部隊との共同動作を忘るな、兵站補給保障せよ〟等々と士氣を鼓舞してゐるが、モスコーとコーカサスを遮斷された赤軍の敗色はいよ〳〵濃化し、洞ケ峠をきめこんでゐたトルコも反聯合國的態度をとるものと考へられ、イラン、イラク等西亞諸國の動向も問題視されつゝある

月曜産業

秋收近し

闘ひ拔かう

棉作と蕎麥　堀山技師に訊く

半島の農業が戰時下に要請されてゐる使命は極めて大きいのであるが、今や一千五百萬半島農民は重き責務をその双肩にがつちり受けて生産戰線に敢鬪してゐるのである、本年度の農業生産は自然の條件において決して惠まれたものとはいひ難いのであるが、農民達は文字通りの敢鬪振りで之を克服しようと努力してゐるのである、よく既定の條件が惡からうとも、それはすでに與へられたものであつていかにしても選らないのが、農業の原則である、今後の條件がよくとも惡くともこれを十分に利用し扱ふことこそ勝敗の分岐點である、土地と努力との結晶である農產は決して一本ではない、綜合された成果の總計をより多く望むことこそ農民の使命である、收穫の日まで農民の血鬪は續けられねばならない、一刻といへども間隙を許さない自然との闘ひを戰線の勇士同樣に戰ひ拔かねばならないのである、炎天下に凌ぐましきこれらの戰ひをなしてゐる農民のために一人の指揮官として一つの指導試を送る、そして我々もこの僅か許りの間接參與によつて生産增加の使命に參加したい、時間的にいつて棉作の管理は今が重大な時期である、この意味で農林局農產課堀山技師の棉花の耕作管理に必要指導方法と災害地における一坪の土地も利用せよとする代用食糧蕎麥の耕作方法とを提供する、秋收は近い、戰ひは決戰に近づいた、擧げてこれを戰ひ拔かう

棉作

〝摘芯〟には時期を選べ

八月中における主なる棉作行事に就いて述べることにする

『摘芯』　七月から八月にかけて最も必要な作業は摘芯である　摘芯の生育を止めて養分を結實に……棉はじめ棉の生育を早めるのが目的である、摘芯の適期は地方により一定しないので、各分道郡棉作技術員や先輩の意見を聞いて實施することが肝要である、平年は大體七月下旬から八月上旬の間であるが、本年は作物が幾分遲れてゐる向もあるので、八月中旬過ぎ迄に開花を始めた棉木に付摘心をす……

病害虫の除去

間引と施肥　蕎麥

故藤室少將　中將に進級

商業及法人登記公告

[illegible]

感激の授勳
晴の軍屬、鄕軍卅一名

支那事變に挺身して軍人と共に天に井上師團高級副官から時れ戰の要務に協力身命を盡して國家の所遇を忝くされた皆さん働いた京城師團下の京畿道内居住に對して衷心からお喜び申上げ軍屬及び在鄕軍人卅一名に對する ます、益々御奉公の誠を致し大勳章、徽章等に勳記授與式は十六東亞戰の完遂に御協力をお願ひ日午前九時から京城師團大講堂で申上げます 嚴粛に行はれた、晴れの瑞西拜受と鄭重な挨拶があつて同十時十分に感泣する古田浩太郞大尉(始興郡)をはじめ見事半島人として感めでたく式を閉ぢた、なほこの日命に浴した通譯手李承鎬君さては居先不明のため名譽の通達に洩婦人授勳者達の感激に溢れる中をれた左記五氏に對しては極力師團吉田軍醫に導かれて卅一名の人々でもその行方を求めて一日も早く長の前に立つて卅一名の人々は、傳達方を取計ふことゝなつてゐるいづれも胸いつぱいの感激を手先京畿道加平郡外西面清平里六七に現して勳章、徽章を拜受直ちに二金丙龍▲京城府橋南町七五ノ胸に佩用して誇らしげな顏を撫へ二張甚用▲全南寶城郡竹代橋新た、その中でも角永中尉の不在中市場一六二金判石▲長野縣植科父に代つて授與式に參列した長男郡屋代町一八九八若林茂▲京城秀夫君(十)の南大門國民學校の制府岡崎町四五ノ三津田正代【寫服姿も可愛らしく陳達をうけた樣眞=勳章傳達式】なさすがに軍國に生れた少年の心意氣を示すものとして參會者一同の賞讚を浴びた、勳徽章の授與が終つてひき續き中村英一中尉以下七十一名の勳記傳達が行なれ最後

田中總監湖南鮮視察
一にも二にも氣魄
田中總監"旱害突破"を說く

【光州にて岡林特派員發】東上道すがら旱害地の實相如何にと中總監は大田から湖南線へ道をつた― 總監の訪れたこの地方は朝鮮の運命を決する農業生産に自然試煉に齒を喰しばり、與へられ使命完遂に穀倉の歷史と[illegible]

【光州電話】十六日正午來道した田中政務總監は道廳職員に訓示後記者團と會見、大要左の如く百六十萬道民が齊しく聞かんとする旱害根絕對策と行政簡素化機構の改正について語り、更に道民に對して災害突破の心構へを說いた

◇……朝鮮の穀倉たる本道の[illegible]絕滅は根本的施設として治水への積極的實行が必要であるが、時局を背景とする問題が生擴といひ、港灣施設の強化とい[illegible]

如き災害を來たすとなきやうにしたい、それには指導に當る道[illegible]

當局は今日まで何をしてゐたかと言はれぬやうにして貰ひたい

◇……行政簡素化は最近の大問題であるが、單に人員を減らしただけですむものではない、時には機構の改善を前提とするのであつて、この官制改正をどの程度で止めるかは、他の機關とも步調を合せねばならぬからその邊も大いに考慮したい、人員整備と機構の一部改正は斷行する實施期はこれから東京へ行つて打合せた上でなければ判らんが朝鮮は大體九月半ごろになるだらう

◇……道民に對してはこの際各自が災害を克服する覺悟を以て起ち上つて貰ひたい、水があるのに水をやる努力をせずに徒らに雨を待つが如きは朝鮮農民の恥辱である、道民自身もその災害に對し同情に堪へぬが緊褌一番敢鬪の精神を以て克服を望む

【麗水にて岡林特派員發】眼にしみるやうな百日紅の赤い〳〵花の開く全北から雨雲呼んで全南に走り込んだ田中政務總監の南方行は光州午後三時發竹林そよぐ地帶へと砂礫の帶を作つて暴走を續ける和順郡下猫峠、板峠等羊膓の道を行きつゝ寒川の奇怪な流向を眺め栗林を潜つて我々は最後まで耕作を守り代用食の植付に、回復に、

野がいた〳〵しく思はれて來たがなだらかに開けた平野部に入

無言の生産戰を死鬪する闘ひ農民の汗を見ぎ、陽灼けした顏から勝打たれるのであつた、古風な支那式欄のある夜橋に目を拔くこの間佐藤邑長の現地說明と、新任西總小瀬島吏生識長に面接して形式、敬禮を避けよとの嚴しいお達しを總監に取つて懷しい姉妹順天農校教諭白瀬暢夫氏夫妻が住む順天市街を避けて漸く羅災の色濃い麗水府へ走り込む、今は敵產となつた私立愛護院、小西行長の城壘の跡を左りに見つゝ陸地棉耕作地帶を行く、見はるかす一望千里の全州平野を見て來た眼には陜隘な谷川、山頂近くまで耕かしてゐる和順の棚田式田

つたころには潮の香が鼻につく麗水港であつた、午後六時五十分この日の總走行キロ三百キロを走破して總監は宿舍富士屋に入つた

直ちに地方官民有志と接見、順天から晴の令兄を訪ねる、令弟白瀬夫妻との會談も暫し、肉親の愛情も時餘で絕えて短く、またもや自力克服、奮起への官民激勵を續けてこの日の日程を終つたのである、然し絕えまない人力の自然に打ち勝つた災害の成果は克服の數字となつて武永知事から報告されてゐる、走りつゝ見つゝ聞く總監の顏はいささかも崩れを見せなかつたが……御苦勞……の短い感謝のこもつた力の裏に感動が秘められ

て金提、新泰仁、井邑と過ぎ行く車中で說明を受けつゝ全南北の境界蘆嶺の嶺に入つた、十時半道廳山麓の主峰下分水嶺で全北道幹部と別れ、迎への武永全南知事、同部警察部長と全南平野に車を走らせた、雨乞ひの日であつたが連日の暗雲を退ばせて、全南北はさすがに熱れてゐた、長城を經て走行總キロ約百五十キロ光州の街に入つた、直ちに國幣小社光州神社に參拜、十二時半道廳に入つて職員に接見、晝食も慌れだし地方官民に接見、晝食も慌れだし、道幹部からの詳細な管内報告を聽取した、全北における同じく殉國決死の覺悟を時餘に及んで訓示をなしたのち引續き記者團と會見一時半麗水に向つて自動車を驅つた

間もなく全州神社に詣で道廳に入つた、第一所屬官署長、地方有志等に接見次で知事、淺原内務部長等道幹部より約一時間に亘り管内報告を受け、それより職員に『諸君の奮鬪と罹災道民の努力には同情に堪へない、天候は自然である、既に與へられた試煉に意氣銷沈し氣魄を失つてはならぬ、あくまでこれを突破克服し努力に努められ禍を轉じて福とする氣魄に生きて奮起して貰ひたい、諸君の背後に多數の道民がその指導を待つてゐるのだこの指導の時に當つて殉國決死の覺悟を以て各々個々の職分に邁進せねばならぬ』

情理を盡した指導者官吏の道を說くこと約卅分、言々句々燃ゆる總監の殉國精神な總ぐ職員の胸にも『死すとも退かじ』の勢いものを通はせてゐるかのやうであつた、地方新聞記者團との短い會見を終つて九時四十分、自動車を走らせ

演劇、映畫を動員し"戰ふ半島"を宣傳
今秋内外地に文化部隊進出

兵站基地半島の底力は支那事變五年を翔び拔くその間、大陸戰野への後衞地として聊かの搖ぎもなくその使命を全うし來り、今また大東亞戰戰と共に産業前衞基地として地下資源、電力資源、勞務資源の豐富さを誇りつゝ興亞の盟主日本の大いなる支柱たる使命完遂に邁進し來つた、基地半島の實力はそればかりでなく志願兵に、獻金に皇民たる赤誠を披瀝してその熱意は遂に徵兵制施行てふ光榮を獲得し今や名實共に大東亞指導者としての地位を得てゐるのだ、この力、この赤心を文化を通じて對内外に報道することこそ眞の宣傳であり愛國半島の眞價を中外に發揚するものだ、と總督府情報課では先般來演劇、映畫、寫眞、美術の各文化團體關係者と打合せを進めてゐたが、半島宣傳の趣旨において全面的賛同を得たので新秋を期し内地と朝鮮との對内外を通じ果敢な文化宣傳を展開することになつた、まづ九月一日から大阪をふり出しに名古屋、東京、仙台新潟の各地で"銃後朝鮮寫眞展"を開き建設する朝鮮、愛國半島の各種々相を銃後内地に普及する、また九月十二日からは滿洲建國十周年記念展覽會を東城四大百貨店で催し爾後各地で巡回開催するが此處では戰爾一如の精神を強調、滿洲國に對し常に先導的地位にある基地半島を展示、このほか十月には演劇コンクールを十一月には銃後美術展をそれ〳〵京城に開いて清々潑剌たる今日の半島を舞台に實布に誇示して二千四百萬愛國班員に"われ等の朝鮮"の實力を再認識させ新たなる自信の下に明日への旺んな營みへ突進することになつた、右について倉島情報課長は語る【寫眞=倉島情報課長】

今日の宣傳とは現實を誇大に表現することではなくしてその實力と旺んなる威力を對内外の兩部門に示すことにある、對内的には自らの生活環境を再認識せしめて自信を持たし、對外的にはその實力を遺憾なく發揮するやう生産面と文化面との兩部門に亘つて紹介することが必要であらう 私はかうした觀點から在朝鮮の各文化團體と打合せた結果いづれも全幅の賛意を寄せられ早くもその分野々々において活動を開始して呉れたことを喜んでゐる、必ずしも情報課の主催、後援のものばかしではないが出來るだけの力添へはしてゆく積りだ、近く映畫業者にも相談する豫定である

旱害征服 ①

[illegible]

土に生れ土に生き土を生かし土に死んで行く農民の姿こそは正にして雨に惠まれなかつた南鮮四道の農民は干斷れした大地を[illegible]なかつた南鮮四道の農民は干斷れした大地を屈伏したが、今や猛然と起ち上つた、自然に挑む、それは最も酷烈を極めたものに違ひない戰爭完遂の崇い使命に生きる瞭々たる闘氣がひしばつた罹災農民の腕内には"何くそッ"の反撥心がある、本社特派記者は慶尚南北道を行きつゝこの意氣この氣魂を以て土に挑んでゆく土に生き拔く農民の姿を捉へたのである

◇……『戰ふ半島の食糧は俺たちが引受けたんだ』

草深い慶北のこの野にも戰爭の叫ひは流れて來た、支那事變が始まつてから既に五年、年毎に"穀倉半島"の重責は農民達の肩に喰ひ込んでいつた、働き盛りの青年を重工業に送り、萬歲―萬歲―と數知れぬ志願兵をも送り出した

『しつかりやつて來いよ、内地の兵隊さんに敗けるでねえぞ、後はなんの、俺達が引受けたつぺな』

老人や女達のけなげな聲が幾度この野に谺したことだらう、それから村では懸命な闘ひが始まつた"米を一粒でも多く"諸を一個でも多く……戰ふ日本の銃後に食糧の不足などあつてたまるものか――と、困難に直面すればする程、汗とねばりとを以て闘ひ拔くのが穀倉慶北の"土の魂"だつた

◇……そこへ旱害が來た、照りつける旱天は連日一滴の雨も見せず、きのふはあの村、けふはこの村と旱害地域を加速度に擴げていつた、池といふ池の水は干上り、鮒や鯉が泥の中に頭を突込んだまま死んだ、隣の渴いた猪が谷底に水を飮みに降りて來て、そこにも水がなく精魂つきて遂に子供に捕へられたといふ話や雉の卵が地熱で腐るから今年は雉が少いだらう……といふやうな話がまことしやかに何處からか流れて來ては旱天を怨む人々の間に擴つていつた

◇……だが、土に生きる農民は土を愛することしか考へなかつた、カラカラの河床でも十尺も十五尺も掘り下げると水は流れる、ガツタリと口を開けた田の畔でも十尺も廿尺も掘り下げると水は湧く――

"田に水を切らすな"
部落總出で堀割り

"田に水を切らすな"

老人も子供も、農民といふ農民は一人殘らず、河床の堀割に、地下水の汲上げに驅け出した、村といふ村からは勤勞報國隊が繰り出された、役人は勿論、下駄屋も疊屋も出ていつた、何千何萬といふ人々が來る日も來る日も畫夜兼行で野を埋めて灌水の鍬を振つた、深さ十何尺、長さ一里からの堀割が數十數百となく見るく出來上つた、然し二日も經てば、その堀割にも滴井戸にもまた水はなくなる、長さ一里からの河床はまた五寸掘り下げられ、また更に一尺……と何萬からの人々が一瞬も手を休める譯には行かなかつた、そして遂に、慶北の慶州一郡だけでも、河床堀割百七十七ケ所、滴井戸百五十五個、井戸二百九十七個といふ厖大な作業が晝夜兼行で行はれたのだつた

◇……遂に――天さへも彼等の苦闘を知つたに違ひない、八月にはいつて雨が來た村一番の旱害地にも稻葉が青々と首をもたげて農民の足にもつれつく時が來た、農家といはず非農家といはず一人々々の汗が滲み通へる今の稻田の水に甦つた時、始めて農民の窺にも緩深い笑ひが浮かんだ、けふも彼等は二つの素足に沁々と水の感觸を味はひながら、青々とつゞく稻葉を眺め殺しては長い雑草を根から拔き取る――"米は俺達が引受けたつぺな"――穀倉慶北の"土の意氣"を見てやつて下さい【寫眞=慶州郡汶川における堀割作業】=渡邊特派員記者並に撮影

"音感"を科學
耳の鍊成

"音感"に對する最も正確な聽覺を持つことこそは文化生活上、また航空兵器の極度に發達した今日防空的見地からして高度國防國家建設上、何よりも急務であり重要なことだといふので朝鮮音樂協會教育音樂部では國民層に『音感教育』の徹底を圖り最も正確で銳敏な耳を備へた青少年を作りあげようと今回わが國音感教育界の權威といはれる東京酒田富治氏(五〇)を迎へ十六日から六日間に亘り京畿中學講堂において全鮮から初等學校訓導並に中等學校教諭約三百五十名を集めて『音感教育講習會』を開催毎日午前九時から午後五時までみつちりと音感教育の理論と實際を教へることになつた、初日の十六日は學務局から高橋教學官、市村視學官をはじめ主催者側では平間音樂部長、大場教育音樂部長が列席、初等學校男女訓導約百廿名、朝鮮第七千四百廿一部隊から清水中尉以下將校四名、下士十九名兵十名計廿三名の軍人が聽講に加はり防空技術の高度化が要望されてゐる戰時下、如何に音感教育が重要であるかを示した、酒田氏はガーンとピアノのキーを叩いて皆さんはこの六つの混合音の中どの音が和音上狂つてゐるかを知つてゐますか、この位の音の狂ひは簡單に聽き分けるやうにならねば立派な耳を持つてゐるとはいへませんね

などと例を擧げて音感に對する耳の訓練からはじめ人間には先天的に音感の鋭敏さと正確さを備へてゐる人もあれば、その反對の人もあるが、いづれにしても正しい訓練を積めば音感の鋭敏性を修得することが可能であり、その指導上に特別な注意を拂つてやるべきであると說き、古來有名な音樂家を育てあげた親たちは子守歌の選擇すら非常に緻密な檢討を加へ、正しい旋律と歌の上手な姆を選んだといふ例をあげ、音感教育は幼少のときからなすことが肝要であることを力說『音感教育の本質論』からその指導上の注意、藝能音樂の革新論を語り、音に對する鋭敏で正確な聽覺を鍊成することは神經の武器を磨くことになり、國民情緒の向上、機械化國防完遂上緊要事であることを敎へた、識者たちが、それ〳〵敎育の上に全鮮の敎育界に音感敎育の再認識が行はれ、大きい收穫を齎すわけであり非常に期待されてゐる【寫眞=音感敎育講習會】

大東亞博國際倉庫燒く

【新京十六日同盟】十五日午後九時十五分ごろ目下大同公園において開催中の滿洲國建國十周年記念大東亞博覽會々場國際倉庫から發火、隣接の台灣館、三井館、九州館華北館に延燒し同十時二十分鎮火した、なほ博覽會續行には支障ない模樣である

[illegible]てゐるかの如くであつた

立派な"型"に期待
大學への道も從來より容易
師範昇格を當局に訊く

【東京電話】師範教育制度の改正に伴ひ全國百三校の師範學校は既報の如く來年度より官立專門學校として新しく衣替をすることになつた、新制度による師範學校は一體如何に運營されるものか第一師範學校が專門學校程度に引上げられるものとすればこれと相並んで中等教員の養成を建前とする高等師範學校との關係はどうなるのかなど疑問の點も少くないので文部當局と次の如き一問一答を試みた

問 現在の師範學校は來年から專門學校程度になるがこれと高等師範學校との關係はどうなるか

答 この兩者の關係は現在のところどう調節するかはまだ決定してゐない、第一今回の師範改革は國民學校教員の

養成
に萬全を期するにあつて中等學校教員のそれとは自ら問題が別である

問 さうすると新制度による師範卒業生にはそれ以上の向學の道は與へられないわけか

答 そんなことはない、專門程度となれば大學への道も開かれることは一般の學校と變りなく當り文理科大學との接續は可能になると思ふ

問 今度の改革案を見ると新しい師範學校は豫科、本科とも三年合計六年の專門學校になるわけであるが豫科だけの卒業者はどうなるか

答 豫科は大體本科の豫備的教育をするのが建前で豫科だけの卒業生といふのは考へられないやうではどうにもならないものと思ふ

問 現在全國に百三校の師範學校があるがこれがこのまま

昇格
するのか、道府縣一校といふ原則はどういふ譯なのか

答 建前としては從來の師範學校は一應改組して現在の師範學校の施設をそのまゝ踏襲利用することになる、理想案としてはいろいろ考へられるが資材その他の關係で仕方がない、一府縣一校主義は原則であつて例外はもちろんある、現在二校以上あるものを潰してまで強行する意圖はなくこの點誤解のないやう

問 さらに男子師範と女子師範との區別はどうなるか

答 これは發表の要綱通り二本建を廢して男子部、女子部の二部制に改める、但しこの際名稱を『〇〇縣師範學校男子部、あるひは女子部』とするかどうかは決定してゐない

問 今回の改革によつて新しい師範卒業生の身分その他は問題ないとしても、今までの教員はどういふことになるか

答 これについては再教育その他の方法で新しい師範の

精神
を叩き込むため差當り師範學校に研究科を置くほか助教員その他の無資格教員のための檢定制度にも何らかの改善を加へて新制度による師範の卒業生との資格上その他の凹凸は出來る限り調節してゆきたいと考へてゐる

問 今度の昇格に伴つて師範學校の先生はどうするか

答 現在の教諭をそのまゝ使ひ得るものは使ひ本科において教授制を採りたいと考へてゐるが必ずしも專門學校だから教授でなければならぬといふこともないので適當に措置をしたいと思つてゐる

問 今度の改革で從來よりも年限が永くなり教員の俸給にも困難を來すことゝ思ふが

答 教員の俸給については多少の變調は避け得られないが、來年度と來々年度においてはそれぞれ卒業期を六ケ月短縮してこれに對處する措置をとるから可成りの程度まで教員拂底は喰ひ止められると思ふ、また專門程度とする以上從來よりも一年だけ延長される譯になるがこれによつて教員が減少するといふことにはならないと思ふ

問 今度の師範改革によつて

一體
今後の師範學校はどういふ風に運營されてゆくのか

答 もちろん新しい教育感に目覺めしつかりと肚の出來た立派な訓導を育成してゆくことに主眼が置かれる、專門程度に昇格したとも官立としたこともみなこの線に沿うた改革で、なにもこれによつて上級學校への道を開くとが第一の問題ではないわけだ、專門程度としたことによつて當然專門學校あるひは高等學校卒業程度の資格は與へられるから、大學への道も從來の師範學校よりはずつと容易になると は當然である、師範教育はその獨自の立場にあつて只管國民學校教員たるの資格者の鍊成を建前とすべきであるとともに國民全般の指導所たるべき"型"をもつものであると思ふ

南方事情講演會
廿一日公會堂で

京城商議では南方圈研究會常務理事、陸軍省南方政務部囑託井十郎氏を招聘し、來る廿一日午後四時半から約三時間に亘り公會堂において『南方經濟事情に就て』と題する同氏の講演會を開催、一般の多數來聽を歡迎してゐる

體育會

全日本軍招聘 交驩體育大會（第二日）

全朝鮮、蹴球に勝つ

籠球は全日本軍連勝

東亞競技大會全日本代表招聘交驩體育大會第二日—十六日は午後四時から京城運動場に籠球、蹴球の對全朝鮮戰を行つたが、籠球は全日本軍前日の對學生戰に増しての好調を揃ひ四六—三八で撤勝、蹴球は全日本軍長旅の疲れか崇つて攻防戰を大きく阻んで全くふるはずこゝに全朝鮮は劈頭十分すでに二點をあげて前半を有利に運んだ、後半に入るや全朝鮮はよく奮起してさらに三點を獲得、結局全日本軍は五—〇で敗退した

蹴球

全朝鮮 5（2—0、3—0）0 全日本（主審＝金和集氏）

（全朝鮮）喆、喆植、昌玕、村、榮德、村山、田、丙仁、暢永、成、寵鍾、鄭金、林李、金廣、東李、大密、安

（全日本）前、中、後、門、村田、納鍋、原本、山瀬、勝中、宗、金金加、裴立岩、森奥加田、池

蹴、蹴、蹴、自蹴　7 0 10 10　4 1 15 23

籠球

全日本 46（20—22、26—16）38 全朝鮮（審判＝倉山、安本兩氏）

反則	得點	(全日本)		(全朝鮮)	得點	反則
3	10	八谷		中江	2	1
1	14	久保		李善	13	1
				好月川	10	1
2	16	鹿子木		高山	2	1
0	2	張利鎮		水城	0	0
3	2	金村		金平	2	0
0	2	井上		丹山原邊	1、8	0、2
9	46		計		38	6

全京城軍に凱歌

騎道大會全朝鮮軍は惜敗

第一回全日本學生軍對全朝鮮學生軍騎道戰は第六回對全京城軍大會を兼ねて十六日午後一時から京城新堂町乘馬倶樂部馬場で擧行、半島において稀にみる熱と力を帶びた騎道訓練の精華を發揮、遠來の全日本學生軍は對全朝鮮に一一〇二—一〇九七で辛勝、對全京城戰では一八九六—一七〇九で大きく敗れた【寫眞＝全日本學生對全京城騎道戰】

◇全日本學生對全朝鮮學生戰

(全日本)		(全朝鮮)	
後藤	220	大野	225
池上	210	乾	200
藤井	225	山本	225
阿久津	225	松瀬	225
不破	225	森	222

合計1102——1097

個人順位

一位　山本克巳（全朝鮮）
二位　大野倭一（全朝鮮）
三位　藤井鎔二郎（全日本）

◇全京城對全日本學生戰

(全日本)		(全京城)	
津久井	197	大野(倭)	184
上阿	219	李仁順	217
藤原	225	大野(文)	225
池井	210	濱田	210
後木	187	大槻	185
福中	2	羅均	219
藤本	222	明田	222
鈴橋	222	町鍋	222
今不破	225	邊池田	212

合計 1896　1709

個人順位

一位　大野大夫（全京城）
二位　後藤　聰（全日本）
三位　不破喜一（全日本）

軟式庭球は十八日擧行

朝鮮體育振興會主催の東亞競技大會出場全日本代表招聘交驩體育大會は十六日蹴、籠球を終了、あと軟式庭球及び水上競技（廿二、三兩日）を殘してゐるが十七日擧行豫定であつた軟式庭球は都合のため全日本代表の豫定より遲れて十七日午後零時五十分京城驛着で入城、十八日午後三時から京城運動場で對全朝鮮戰を交へることとなつた軟式庭球兩軍の陣容左の通り

內地代表（監督）正親不二夫（東京聯盟本部理事）（主務）山名忠夫（愛知）（主將）津谷勝（選手）篠田博（兵庫）（選手）須々木正三郎（岡山）村瀨一郎（愛知）黃基成（朝鮮）福田昇（茨城）尹錫彰（木人（大阪）須々木正三郎（廣島）李鍾鉉（朝鮮）長井金次郎（兵庫）（木本幸一郎（廣島）李鍾鉉（朝鮮）新妻正一（北海道）堀池武信（東京）吳啓三郎（京都）

朝鮮代表（監督）矢田邦夫（殖銀）（主務）落合格一（殖銀）（主將）淺野弘（本府）藤原卯一（殖銀）崔永生（殖銀）平大邱支店）吉田仁澄（殖銀）本善王（東拓）大島常雄（專賣）松永康夫（專賣）金川炳斗（殖銀）高木熏（遞信）金岡啓（殖銀）金川允燮（府廳）（以上後衛）淺野弘（本府）渡邊務（鐵道）鄭士連（商銀）大島幹雄（東拓）蓮村剛（殖銀）房金錫（忠北）香山雅雄（專賣）李鍾湜（遞信）趙漢龜（殖銀）河村利一（商銀）三田耕三（專賣）

重量擧京城豫選

三十日・府民會場

第十八回朝鮮神宮奉贊體育大會重量擧京城豫選會は來る卅日午前九時から京城黃金町府民會場で擧行するが、要項左の通り

【競技種目】押擧、牽擧、抓擧

【演技種目】五一瓩級、五四瓩級、五七瓩級、六〇瓩級、六七・五瓩級、七五瓩級、八二・五瓩級、重量級

【參加者資格】▲京城府內居住者にして日本重量擧聯盟規則に依る素人競技者たること▲體力檢定受檢適齡者にして本年度に於て受檢濟の者は其の級を申込書に附記すべし、未受檢者は後日適當なる時期に於て檢定を受くるものとす▲一般之部▲學生之部（府內大學、高等、專門學校及び中等學校の生徒を含む）

【計量】八月卅日午前七時より京城府民會場に於て測定す

【參加申込】▲申込場所京城府社會課內京城府體育振興會重量擧聯盟宛▲申込期日八月廿三日▲參加料一人に付五〇錢、申込と同時に納入のこと

野球と敢鬪精神

◇……都市對抗野球に全京城軍が優勝したことは野球半島の強さを內地に更に誇示したと言つてよい、近く文部省の主催で全國師範中等學校の綜合體育大會が堅地橿原神宮に行はれるが、野球のみ朝鮮不參加と聞き蹴球家として誠に殘念に堪へない

◇……奨樂野球の精神は中等學校の生徒において最も必要とするものである、實業野球においても勿論國家總力の實を擧揚すべき今日それを涵養することは必要であるが、若き次代を擔ふ青年にこそこの精神が必要なのではあるまいか

◇……咸鏡過去において半島代表の師範中等校軍は內地のそれに太刀打出來ぬものがあつた、然し、問題は勝負ではない、敢闘の精神なのだ、切に當事者の反省を望みたいのである（京城愛球家）

無電台

十七日

朝　六・三〇『土に生きる』瀬下武松▲八・〇〇『私達の週間新聞』岡村二一▲九・〇〇『對談』進藤武左衞門▲九・三〇（城）『新卒生の親に望む』夏山在浩▲一〇・〇〇『ヨイオンガク』東京放送管絃樂團

晝　〇・三〇（城）輕音樂（レコード）▲一・〇〇朗讀『ビルマ戰場の草木』（一）▲西川滿校

夜　六・〇〇『南と北の動物座談會』別所忠男ほか▲六・三〇（城）白頭山へ科學の登攀（二）佐々龜雄▲七・五〇ベルリンより『ドイツ通信』▲八・〇〇（城）混聲合唱京城放送混聲合唱團（城）『唱劇調』李東伯▲九・〇〇『ヴァイオリンと管絃樂』

二・三〇（城）朗讀（鮮語）『隱れた發明家』

愛の赤道【187】

竹田敏彦（作）
都竹伸一（繪）

純情の裏路（六）

『ところが、一郎は反對なんだよ』

『何故でせう？』

『たとひ、いかなる相手にも、この眞相を打明けてはならない。何故といへば、こんなことは、滅多に人に打明けて濟むものではない。いざとなれば、娘の家族にも打明けねば濟まないだらうし、自然、祕密な、何處からともなく洩れて、いつかは母の耳にも聞えるだらうし、家中のものにも知れわたる。いや、それよりも恐ろしいのは、生れてくる子供の將來を曖くする。そんなことなら最初から、自分はこんな嫌な責任を引受けない。家の平和が大事、さう思へばこそ身に受けた責任だ。僕は結婚のことなど考へてゐないから、この祕密は自分達三人以外、斷じて誰にも打明けてはならない。もしそんなことをされちや、僕が折角身に浴びた今日までの苦しみを裏切ることだ。絶對に駄目ですよ、僕は怒りますよーと飽までさういつて諾かないんだから困るんだよ』

『しかし、二郎も、あゝした人間だから折角、そんなに言ふものをこちらで、餘計なことをして、却つて惱らせるやうなことになつてもいけないしね。それで私も、何うしたものかと、迷つてゐる譯なんだよ』

『でも、私、その人にだけは、打明けて上げた方がいゝんぢやないかと思ひますわ』

千鶴子はいつたが、

『それが、打明けただけで濟めばいゝがね。さうなれば、良人の子供でもないものを、相續者にすることにも、不服が出るだらう』

『だつたら、籍を入れなければ……』

千鶴子は、折角な子供の前途を、暗く思ひやつたが、

『籍を入れなければ、その子に肱齋もつかなくなり、おまけに萬事は家族全體に關つて二郎の好意はすべて覆つてしまふわけだ。そこへ、あんな男だから、さうなればその娘とも結婚などしなくなるだらう。まあ、とにかくこの問題は二郎もそれほど言ひ置いて行つたし、別に急ぐことでもないから、もう少しお互に考へてからにしよう。すべては、この私の罪なんだから』

恭輔も、卿つやうに言つて、そのまゝしよんぼり歸つていつた。

『まあ、そんなにまで……』

『あれは、恐らく自分の結婚も――いや、すべての將來をも、犧牲にしてかゝつてゐるんだ。早くいへば、あれは今度の戰爭では生きて還らぬつもりなんだよ。よしんば生きて還つても、恐らく、內地には留まらずに、必ずまた遠く南方へ出て、そこの土になるつもりなんだ。だから、內地におけるどんな犧牲も、甘んじるつもりなんだよ』

『でも、いづれは、誰方かと、結婚しなきやならないんでせう』

『それや、さうだらうが、今は、そんなことも、頭にはないんだと思ふ』

『でも、その時にな、戶籍上の子供などがあつちや、誰もお嫁になりてがありませんわ。それに、二郎兄さんお一人でなく、私達のためにも、その方まで、不幸に陷れていゝものでせうか』

そこまで犧牲を忍んでくれた二郎の好意には泣いて感謝しても足りないが、それだけに千鶴子は二郎の好意の深さを知れば知るほど、尚更、このまゝ、默つて濟ませてゐる氣持になれなくなつた。

新刊紹介

▲藥（伊澤凡人著）科學隨筆、斷片的ではあるが『藥』について敎へられるところが多いであらう（一円七十錢、大阪・天王寺・勝山通一ノ三四、葛城書店）

▲專大經濟新聞（二百十四號）▲政治（八月號）▲政治公論（八月號）▲榮養の日本（八月號）▲海運（八月號）▲棋道（八月號）▲滿蒙（八月號）

▲朝鮮公論（八月號）『優秀なる日本民族』社說『朝鮮農林業の再檢討』座談會、其他（五十錢、京城・本町五ノ一六、朝鮮公論社）

▲映畫（八月號）『防諜映畫と問諜映畫』米山忠雄、その他（三十錢、東京・京橋新富町四ノ六、映畫宣傳聯合會）

▲若草（八月號）▲講演之友（第二百一號）▲眞理（八月號）▲世界週刊（八月號）▲南方情勢（八月號）▲開拓（八月號）▲金融組合（百六十五號）